

体外受精・保険適用価格表(患者さま負担:30%)

2022年4月～



それぞれの項目で対象となる個数によって費用が異なります
支払い日と金額の目安をお示しします

●刺激周期(採卵前)

生殖補助医療管理料: 900円(体外受精周期ごと)

排卵誘発剤: 実費(保険) 約10,000～30,000円

超音波、ホルモン検査(保険) 1回約4,000円

●新鮮胚移植の場合 : 合計: 9,600～192,900円 *超音波検査。薬剤等含まず

採卵日

- ・採卵術
- ・採卵個数加算

金額

9,600～
31,200円

胚移植日

- ・体外受精・顕微授精管理料(卵個数による)
- ・初期胚管理料(卵個数による)
- ・新鮮胚移植費用
- ・追加治療費(TESE/AHA/卵子活性化, ヒアルロン酸培養液添加)
- ・胚盤胞培養管理料(卵個数による)

26,100～122,700円

妊娠判定日

- ・胚凍結管理料(1年間の保管料を含む/卵個数による)

15,000～39,000円

●全胚凍結の場合 : 合計: 9,600～173,400円 超音波検査。薬剤等含まず

採卵日

- ・採卵術
- ・採卵個数加算

9,600～31,200円

培養結果説明日

- ・胚凍結管理料(1年間の保管料を含む/卵個数による)
- ・体外受精・顕微授精管理料(卵個数による)
- ・初期胚管理料(卵個数による)
- ・追加治療費(TESE/卵子活性化)
- ・胚盤胞培養管理料(卵個数による)

26,100～142,200円

●凍結融解胚移植の場合

凍結融解胚移植実施日

- ・融解胚移植
- ・追加治療費(AHA/ヒアルロン酸培養液添加)

36,000～42,000円